

令和3年度 第8回 常設審議委員会 次第

【メモ】

日時 令和 3年11月25日(木)

場所 かでる2・7 710会議室

1 諮問・意見聴取

- 1) 農地法第18条の規定に基づく諮問について
- 2) 農業振興地域の整備に関する法律第15条の2の規定に基づく諮問について
- 3) 農地法第4条及び第5条の規定に基づく意見聴取について

2 報 告

- 1) 令和4年度 農業政策・予算に関する要望と令和4年度農林水産予算概算要求等について
- 2) 地域の実態に即した施策の実現に向けた要請活動のスケジュールについて

3 協議事項

- 1) 令和5年度 農業政策・予算に関する要望書作成スケジュールについて
- 2) 令和5年度 農業政策・予算に関する要望項目の検討について
- 3) 令和4年度 常設審議委員会開催スケジュールについて

次回 令和3年度第9回常設審議委員会は、令和 3年12月21日(火曜日)

開会時間は、13:30です。

場所は、第二水産ビル 4F 会議室です。

※ 新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、開催日を期日とした書面開催を行う場合があります。

農業政策・予算に関する要望書	農林水産予算概算要求等	可否
【新型コロナウイルス感染症の影響緩和について】		
1. 食料の安定供給 (米・乳製品等の在庫対策)	○ 経営所得安定対策に、水田リノベーション事業が追加 ○ 12年ぶりに生乳の生産調整 前年度比1%増にとどめる方針	△
2. 農業分野における労働力確保について		
① 外国人材の早期入国	○ 外国人材全体では入国が減少 農業では入国が前年比で増加 ○ しかし、入国遅延が完全に解消したわけではない。	△
② 農業労働力確保緊急支援事業の継続	○ 令和4年度概算要求に反映	○
3. 経営継続支援と生産資材等の安定供給について (農業資材の安定供給)	○ 牧草からデントコーンへ転換した場合などの支援など一定程度の支援に関する予算が令和4年度概算要求に反映	△
【国際貿易協定等における基本的な姿勢について】 (TPP関連)	○ 動物的には、イギリス・中国・台湾が加入申請 ※ 中国は国内保護が強すぎて無理という話も	—
【基本農政の確立】 (中長期視点での農政の確立)	○ これまで、農林水産省経営局は各課バラバラであったが、一体的に政策を議論している感じ	△
【人・農地に関する課題の解消】		
1. 優良農地の確保		
(1) 農地の所有権移転の促進	○ 民法不動産登記法等の改正	△
(2) 農地中間管理事業と特例事業の推進 (農地バンク事業から合理化事業で所有権移転した場合の特例)	特になし	×
(3) 相続未登記・所有者不明等の解消	○ 民法不動産登記法等の改正	△
(4) 概算取得費の増額	特になし	×
(5) 担い手への農地の集約化の促進 (農業委員会単独による交換分合への支援)	特になし	×
2. 農業生産基盤の強化		
(1) 農業農村整備事業等の拡充と予算の確保	○ 基盤整備事業関係は、軒並み増額要求	○
(2) 担い手への農地の集約化の促進のための措置 (離農により残された廃屋等の撤去)	特になし	×

農業政策・予算に関する要望書	農林水産予算概算要求等	可否
(3) 農地中間管理機構関連農地整備事業の改善	特になし	×
3. 担い手の育成対策の強化		
(1) 農業者の世代交代に関する支援の充実 (複数戸法人では、現行の法人版事業承継税制の活用が困難)	○ 農林水産省から照会あり 「事情は理解したが、対応できるかどうか」という反応	△
(2) 農地所有適格法人の設立に関する支援 (農業経営基盤強化準備金の資本金への活用)	特になし	×
(3) 農作業受託組織等への支援	特になし	×
(4) 新規就農のための「レンタル農場制度(仮称)」の創設	特になし	×
【農業経営に関する支援】		
1. 経営安定対策		
(1) 経営所得安定対策	○ 経営所得安定対策の中に水田リノベーション事業が組み込まれる形で、概算要求	○
(2) 農業経営基盤強化資金並びに農業近代化資金 (都道府県の利子補給を国費で)	特になし	×
2. 農業者年金		
(1) 農業後継者に対する政策支援加入の拡充	特になし	×
(2) 農業者年金業務のデジタル化の推進	特になし	×
【農作物の首都圏への輸送力の確保】		
1. 鉄道輸送力の確保	○ JR北海道に対し令和3年度から10年間、総額で1,400億円規模の追加支援が決定されている。	△
2. 農産物の輸送費の抑制	特になし	×
【農業委員会関係予算の確保】	○ 機構集積支援事業については、増額要求 それ以外は、前年度同額要求	○

農業政策・予算に関する要望書	農林水産予算概算要求等	可否
【その他】		
1. 鳥獣被害対策の拡充・強化	○ 概算要求において拡充されている。	○
2. 産業動物に従事する獣医師の確保対策	○ 規制改革実施計画において、初診のリモート対応が言及されている。	△
3. スマート農業のための環境整備	○ 概算要求において、予算要求されている。	○
4. 自然災害等による農業被害への支援対策	○ 概算要求において拡充されている。	○
5. その他		
(1) 原子力発電と核廃棄物	○ 特になし	×
(2) 被災地の復興対策	○ 北海道胆振東部地震の復旧は完了	○

月 日	時 間	場 所	内 容		備 考
12月 1日	12:45	参議院議員会館	ロビー集合		事務局で入館手続きを行います。
	13:00～	参 1219号室	鈴木宗男 議員への要請	日本維新の会	
	14:00～	参 710号室	紙 智子 議員への要請	日本共産党	
	15:00～	参 701号室	長谷川 岳 議員への要請	自由民主党	2班に分かれて要請します。
		参 619号室	徳永エリ 議員への要請	立憲民主党	
	16:00～	参 205号室	岩本剛人 議員への要請	自由民主党	
12月 2日	08:45	衆議院第一議員会館	ロビー集合		事務局で入館手続きを行います。
	09:00～	衆② 1020号室	東 国 幹 議員への要請	自由民主党	
	10:00～	衆① 623号室	伊東良孝 議員への要請	自由民主党	2班に分かれて要請します。
		衆① 1202号室	鈴木貴子 議員への要請	自由民主党	
	11:00～	衆② 801号室	神谷 裕 議員への要請	立憲民主党	
	13:00～	衆② 512号室	石川香織 議員への要請	立憲民主党	
	14:00～	衆① 410号室	和田義明 議員への要請	自由民主党	14:00～16:00で調整中です。
		衆① 520号室	渡邊孝一 議員への要請	自由民主党	
12月 3日	08:45	衆議院第二議員会館	ロビー集合		事務局で入館手続きを行います。
	09:00～	衆② 413号室	稲津久 議員への要請	公明党	
	10:00～	衆② 517号室	逢坂誠二 議員への要請	立憲民主党	
	11:00～	衆② 406号室	中村裕之 議員への要請	自由民主党	

## 【対応者】

代表理事	会 長	多田 正光	専務理事兼事務局長	乾 泰司
代表理事	副会長	中谷 敏明	農政・業務担当部長	佐藤 匡紀
代表理事	副会長	南 和孝		

北海道選出国會議員名簿（31人）

1. 衆議院第1議員会館

【〒100-8981 東京都千代田区永田町 2-2-1 ☎ 03 (3581) 5111】

議員室	議員氏名	選挙区	政党	備考
1202号	鈴木貴子（すずきたかこ）	比例区	自由民主	03 (3508) 7233
820号	大築紅葉（おおつきくれは）	比例区	立憲民主	
623号	伊東良孝（いとうよしたか）	7区（釧路・根室管内）	自由民主	03 (3508) 7170
520号	渡邊孝一（わたなべこういち）	比例区	自由民主	03 (3508) 7401
410号	和田義明（わだよしあき）	5区（厚別区・石狩管内）	自由民主	03 (3508) 7117
321号	松木謙公（まつきけんこう）	2区（北区・東区）	立憲民主	03 (3508) 7324
309号	中川郁子（なかがわゆうこ）	比例区	自由民主	
306号	山岡達丸（やまおかたつまる）	9区（胆振・日高管内）	立憲民主	03 (3508) 7306

2. 衆議院第2議員会館

【〒100-8982 東京都千代田区永田町 2-1-2 ☎ 03 (3581) 5111】

議員室	議員氏名	選挙区	政党	備考
1020号	東 国幹（あずまくによし）	6区（上川管内）	自由民主	
1010号	武部 新（たけべあらた）	12区（宗谷管内・林-岫管内）	自由民主	03 (3508) 7425
801号	神谷 裕（かみやひろし）	比例区	立憲民主	03 (3508) 7050
717号	佐藤英道（さとうひでみち）	比例区	公 明	03 (3508) 7457
602号	荒井 優（あらいまさる）	比例区	立憲民主	
517号	逢坂誠二（おおさかせいじ）	8区（渡島管内・檜山管内）	立憲民主	03 (3508) 7517
516号	道下大樹（みちしただいき）	1区（中央区・南区・西区・北区）	立憲民主	03 (3508) 7516
512号	石川香織（いしかわかおり）	11区（十勝管内）	立憲民主	03 (3508) 7512
413号	稲津 久（いなつひさし）	10区（空知管内・留萌管内）	公 明	03 (3508) 7089
408号	堀井 学（ほりいまなぶ）	比例区	自由民主	03 (3508) 7125
406号	中村裕之（なかむらひろゆき）	4区（西区・手稲区・後志管内）	自由民主	03 (3508) 7406
217号	高木宏寿（たかぎひろひさ）	3区（白石区・豊平区・清田区）	自由民主	

3. 参議院議員会館

【〒100-8962 東京都千代田区永田町 2-1-1 ☎ 03 (3581) 3111】

議員室	議員氏名	選挙区	政党	備考
1219号	鈴木宗男（すずきむねお）	比例区《令和元年度 選出》	日本維新の会	03 (6550) 1219
920号	鉢呂吉雄（はちろよしお）	選挙区《平成28年度 選出》	立憲民主	03 (6550) 0920
803号	橋本聖子（はしもとせいこ）	比例区《令和元年度 選出》	無所属	03 (6550) 0803
710号	紙 智子（かみともこ）	比例区《令和元年度 選出》	日本共産	03 (6550) 0710
701号	徳永エリ（とくながえり）	選挙区《平成28年度 選出》	立憲民主	03 (6550) 0701
619号	長谷川岳（はせがわがく）	選挙区《平成28年度 選出》	自由民主	03 (6550) 0619
611号	岸真紀子（きしまきこ）	比例区《令和元年度 選出》	立憲民主	03 (6550) 0611
608号	勝部賢志（かつべけんじ）	選挙区《令和元年度 選出》	立憲民主	03 (6550) 0608
402号	横山信一（よこやましんいち）	比例区《平成28年度 選出》	公 明	03 (6550) 0402
303号	高橋はるみ（たかはしはるみ）	選挙区《令和元年度 選出》	自由民主	03 (6550) 0303
205号	岩本剛人（いわもとつよひと）	選挙区《令和元年度 選出》	自由民主	03 (6550) 0205

時期	実施主体	項目
11月25日	第8回常設審議委員会	要望書作成スケジュール・要望項目（仮）の決定
12月21日	第9回常設審議委員会	要望書（原案）の決定
1月～2月	各地方農業委員会連合会	要望書（原案）に対する意見の集約
2月	北海道農業会議事務局	各地方農業委員会連合会からの意見の精査及び要望書（原案）の修正等
3月16日	第11回常設審議委員会	要望書（案）の決定
4月	各地方農業委員会連合会	要望書（案）の内容確認
4月	第1回常設審議委員会	要望書の決定
4月下旬	北海道農業会議事務局	要望書の印刷
5月	第2回常設審議委員会	北海道選出国會議員要請集会の開催方法の決定
5月30日	農業委員会・農業会議	北海道選出国會議員要請集会の開催

全国農業委員会会長大会

令和 4年 5月31日（火） 渋谷公会堂 開催予定

北海道選出国會議員要請集会

令和 4年 5月30日（月）PM 星稜会館 開催予定

農業政策・予算に関する要望書	可否	令和5年度向け要望に対する考え方
【新型コロナウイルス感染症の影響緩和について】		
1. 食料の安定供給 (米・乳製品等の在庫対策)	△	○ 水田リノベーション事業があっても、価格は下落していることから、引き続き要望項目とする。
2. 農業分野における労働力確保について		
① 外国人材の早期入国	△	○ 農業関係の外国人材の入国は増加しているが、入国遅延も多いことから、引き続き要望項目とする。
② 農業労働力確保緊急支援事業の継続	○	○ 予算要求されていることから、要望項目とはしない。
3. 経営継続支援と生産資材等の安定供給について (農業資材の安定供給)	△	○ 一定の対策は講じられているが、輸入資材の高騰は継続すると思われることから、引き続き要望項目とする。
【国際貿易協定等における基本的な姿勢について】 (TPP関連)	—	○ 引き続き要望項目とする。
【基本農政の確立】 (中長期視点での農政の確立)	△	○ 引き続き要望項目とする。
【人・農地に関する課題の解消】		
1. 優良農地の確保		
(1) 農地の所有権移転の促進	△	○ 引き続き要望項目とする。
(2) 農地中間管理事業と特例事業の推進 (農地バンク事業から合理化事業で所有権移転した場合の特例)	×	○ 所有権移転を促進させるため、引き続き要望項目とする。
(3) 相続未登記・所有者不明等の解消	△	○ 法整備は行われているが、根本解決というものではないことから、引き続き要望項目とする。
(4) 概算取得費の増額	×	○ 引き続き要望項目とする。
(5) 担い手への農地の集約化の促進 (農業委員会単独による交換分合への支援)	×	○ 引き続き要望項目とする。
2. 農業生産基盤の強化		
(1) 農業農村整備事業等の拡充と予算の確保	○	○ 予算は拡充しているが、継続することが必要であることから、引き続き要望項目とする。



農業政策・予算に関する要望書	可否	令和5年度向け要望に対する考え方
(2) 担い手への農地の集約化の促進のための措置 (離農により残された廃屋等の撤去)	×	○ 引き続き要望項目とする。
(3) 農地中間管理機構関連農地整備事業の改善	×	○ 道内でも活用しやすくするために、引き続き要望項目とする。
3. 担い手の育成対策の強化		
(1) 農業者の世代交代に関する支援の充実 (複数戸法人では、現行の法人版事業承継税制の活用が困難)	△	○ 今後5年以内に世代交代を迎える法人も多いことから、引き続き要望項目とする。
(2) 農地所有適格法人の設立に関する支援 (農業経営基盤強化準備金の資本金への活用)	×	○ 引き続き要望項目とする。
(3) 農作業受託組織等への支援	×	○ 農作業受託組織は、高齢農家の離農年齢の引き上げに繋がることから、引き続き要望項目とする。
(4) 新規就農のための「レンタル農場制度(仮称)」の創設	×	○ 新規就農者のハードルを下げるために、引き続き要望項目とする。
【農業経営に関する支援】		
1. 経営安定対策 (1) 経営所得安定対策	○	○ 水田・畑作経営に不可欠な施策であることから、引き続き要望項目とする。
(2) 農業経営基盤強化資金並びに農業近代化資金 (都道府県の利子補給を国費で)	×	○ 融資の可能性を拡充させる観点から、引き続き要望項目とする。
2. 農業者年金 (1) 農業後継者に対する政策支援加入の拡充	×	○ 引き続き要望項目とする。
(2) 農業者年金業務のデジタル化の推進	×	○ 実態を把握した上で、引き続き要望項目とする。
【農作物の首都圏への輸送力の確保】		
1. 鉄道輸送力の確保	△	○ 支援は決定されたが、路線の維持に繋がるかどうか不明であることから、引き続き要望項目とする。
2. 農産物の輸送費の抑制	×	○ 引き続き要望項目とする。
【農業委員会関係予算の確保】	○	○ 引き続き要望項目とする。

農業政策・予算に関する要望書	可否	令和5年度向け要望に対する考え方
【その他】		
1. 鳥獣被害対策の拡充・強化	○	○ 鳥獣被害の被害金額は減少しているが継続することが必要であることから、引き続き要望項目とする。
2. 産業動物に従事する獣医師の確保対策	△	○ 初診をリモートで行うことにより一定の対応をする方向性は見られるが、根本的に獣医師が増える対策ではないことから、引き続き要望項目とする。
3. スマート農業のための環境整備	○	○ 予算は拡充されているが、人口の少ない地域でも5G対応等は年部と比較すると遅れると思われることから、引き続き要望項目とする。
4. 自然災害等による農業被害への支援対策	○	○ 災害対策は必要であることから、引き続き要望項目とする。
5. その他		
(1) 原子力発電と核廃棄物	×	○ 引き続き要望項目とする。
(2) 被災地の復興対策	○	○ 復旧が一定程度完了していることから、要望項目から削除。

【新型コロナウイルス感染症の影響緩和について】

- ① 食料の安定供給
- ② 外国人材の早期入国
- ③ 経営継続支援と生産資材等の安定供給

【国際貿易協定等における基本的な姿勢について】

【基本農政の確立】

【人・農地に関する課題の解消】

1. 優良農地の確保

- ① 優良農地の確保のための土地法制の整備
- ② 所有権移転の促進
- ③ 農地バンク事業と特例事業の推進
- ④ 相続未登記・所有者不明等の解消
- ⑤ 概算取得費の増額
- ⑥ 担い手への農地の集約化の促進

2. 農業生産基盤の強化

- ① 農業農村整備事業等の拡充と予算の確保
- ② 担い手への農地の集約化の促進のための措置
- ③ 農地中間管理機構関連農地整備事業の改善

3. 担い手の育成対策の強化

- ① 農業者の世代交代に関する支援の充実
- ② 農地所有適格法人の設立に関する支援
- ③ 農作業受託組織等への支援
- ④ 新規就農のための「レンタル農場制度（仮称）」の創設

【農業経営に関する支援】

1. 経営安定対策

- ① 経営所得安定対策
- ② 農業経営基盤強化資金並びに農業近代化資金

2. 農業者年金

- ① 農業後継者に対する政策支援加入の拡充
- ② 農業者年金業務のデジタル化の推進

【農作物の首都圏への輸送力の確保】

1. 鉄道輸送力の確保
2. 農産物の輸送費の抑制

【農業委員会予算の確保】

【その他】

1. 鳥獣被害対策の拡充・強化
2. 産業動物に従事する獣医師の確保対策
3. スマート農業のための環境整備
4. 自然災害等による農業被害への支援対策
5. その他
- ① 原子力発電と核廃棄物



【農地制度の改正関係】

【人・農地プラン関係】

令和4年1～2月にかけて、上記の改正関係が示されると思われることから、改正内容を精査した上で、必要に応じて要望項目とする。

※ 農用地利用集積計画を農地バンク法に移設するというような議論がされている。

※ 人・農地プランについては、新たに「目標地図」が追加される。基本的には、プランのやり直しとなる。

これまでどおり、担い手への集積率80%を実現するための改正となると思われるが、現状以上に担い手へ集積することが必要なのかも検討した上で、必要に応じて要望項目とする。

※ 平成元年と令和2年のデータを比較すると、根室管内のみ、10ha未満の農家が増加、20ha以上の農家の割合が、94%⇒90%となっている。今後も担い手への集積でいいのか？

## 令和4年度 常設審議委員会開催日程（案）について

令和 3年11月25日

№	常設審議委員会開催日程	備考
第1回	令和 4年 4月25日 (月)	
第2回	令和 4年 5月25日 (水)	
第3回	令和 4年 6月24日 (金)	農業会議総会 (6/15) 年金協議会総会 (6/14 or 6/16)
第4回	令和 4年 7月25日 (月)	
第5回	令和 4年 8月25日 (木)	
第6回	令和 4年 9月22日 (木)	
第7回	令和 4年10月25日 (火)	
第8回	令和 4年11月25日 (金)	
第9回	令和 4年12月22日 (木)	
第10回	令和 5年 2月20日 (月)	
第11回	令和 5年 3月16日 (木)	農業会議総会 (3/15 or 3/17)